

National

水洗い
できません

保証書付

保管用

スキカル刈り上げカッター

ER564

取扱説明書



- お買い上げありがとうございました。
- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。特に「安全上のご注意」(1～4ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ずお確かめください。

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読み
のうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い
頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止
するためのものです。また注意事項は、次のように区
分しています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

- ⚠ 危険:** 人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。
- ⚠ 警告:** 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
- ⚠ 注意:** 人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。

絵表示の例



⊘ 記号は、禁止の行為であることを告げる
ものです。(左図の場合は分解禁止)



● 記号は、行為を強制したり指示したりする
内容を告げるものです。(左図の場合はプ
ラグをコンセントから抜いてください)

お読みになった後は、お使いになる方がいつ
でも見られるところに必ず保管してください。

⚠ 危険



必ず守る

- 刈り上げヘッド使用時、刃先を耳に触れさせない。
また必ず耳カバーをつける。
守らないと耳を傷つけるおそれがあります。

⚠ 警告



必ず守る

- 必ず交流100Vで使用する。
守らないと感電・発火のおそれがあります。



ぬれ手禁止

- お手入れの際は必ずプラグをコンセントから
抜く。
守らないと感電のおそれがあります。

- ぬれた手でプラグをコンセントから抜き差し
しない。
感電のおそれがあります。



水ぬれ禁止

- 刃・ヘッド・本体は、水につけたり、水をかけたり、
水洗いしない。
感電・ショートのおそれがあります。

警告



分解禁止

- 改造はしない。
またご自分で、分解したり修理をしない。
火災・感電・けがのおそれがあります。
修理はお買い上げの販売店または、松下電工お客様ご相談窓口にご相談ください。



禁止

- コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない。また、重いものを載せたり、挟み込んだりしない。
感電・発火のおそれがあります。
- コードやプラグがいたんだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電・ショート・発火のおそれがあります。



水場使用
禁止

- 風呂、シャワー室で絶対に使用しない。
感電・発火のおそれがあります。

注意



必ず守る

- ご使用の前に刃の破損がないか確認する。
守らないと肌を傷つける原因になります。

注意



必ず守る

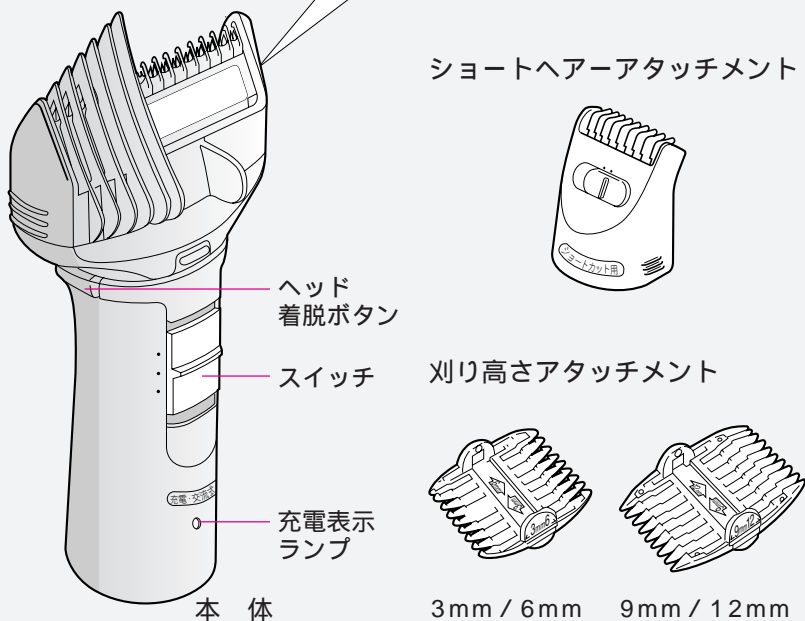
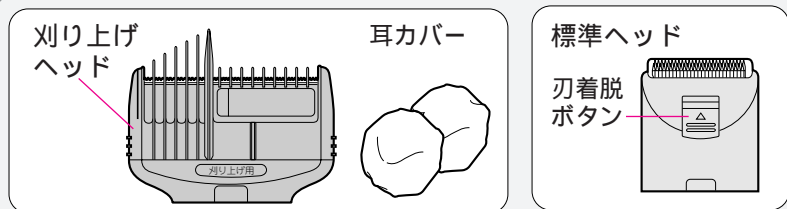
- スキ刈りをされる場合は、「スキ刈」状態であることを確認する。
守らないと髪のカット過ぎの原因になります。
- アタッチメントご使用の場合は、正しく取り付けられていることを確認する。
守らないと髪のカット過ぎの原因になります。
- プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端のプラグを持って抜く。
コードを持って抜くと、感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

- 髪のカットを目的以外には使わない。
守らないと肌を傷つける原因になります。
- 耳や耳の周辺など肌のやわらかい部分に、刃を強く押しつけない。
肌を傷つける原因になります。
- 器具用プラグにピンやごみを付着させない。
感電・ショート・発火の原因になります。

各部の
なまえ



付属品



もくじ

安全上のご注意

1

各部のなまえ

5

ご使用のまえに

- ご注意・カットの前の準備
- 充電のしかた
- ヘッドの使いかた
- 標準ヘッド
- スイッチ/アタッチメントについて
- 刈り上げヘッド

7

ヘアースタイル
づくり

- 刈り上げヘア
- ショートヘア
- ポブ
- セミロング・ロング
- 丸刈り

17

お手入れ

31

お知らせ

- 製品を廃棄するときのお願い
- 定格・仕様 / 替刃・オプション
- 修理を依頼される前に
- 保証とアフターサービス

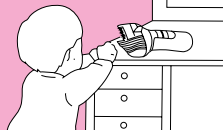
33

ご注意



警告

刃・ヘッド・本体は、水につけたり、水をかけたり、水洗いしない。感電・ショートのおそれがあります。



子供の手の届く所に置かない



本体の汚れは、アルコール・ベンジン・シンナーなどでふかない

- 故障や部品の割れ・変色などの原因になります。
- 薄めの石けん液でふいてください。



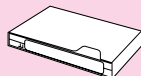
ペットには使わない

ご使用中および充電中は本体が多少熱くなることがありますが、性能には影響ありません。

カットのの前には必ず注油をしてください。(P32参照)

カットの前の準備

ご使用前に、付属の使い方ビデオテープをご覧ください。



ご使用前に、タオルやケープをかけ、髪を充分とかしてください。

- 髪がぬれた状態で使用しないでください。

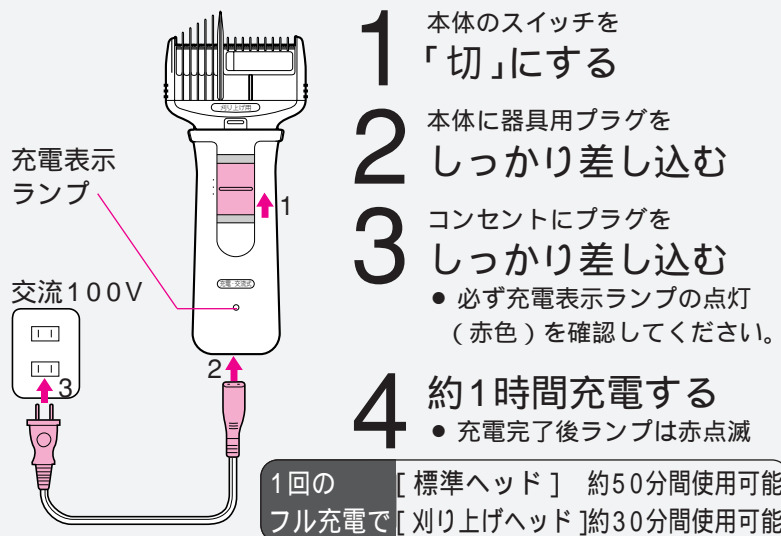
充電のしかた

必ずスイッチ「切」の状態でご充電してください



警告

- ぬれた手でプラグをコンセントから抜き差ししない。感電のおそれがあります。
- 交流式では風呂・シャワー室での使用や水洗い掃除を絶対にしない。感電・発火・ショートのおそれがあります。



1 本体のスイッチを「切」にする

2 本体に器具用プラグをしっかりと差し込む

3 コンセントにプラグをしっかりと差し込む
● 必ず充電表示ランプの点灯（赤色）を確認してください。

4 約1時間充電する
● 充電完了後ランプは赤点滅

1回のフル充電で [標準ヘッド] 約50分間使用可能
[刈り上げヘッド] 約30分間使用可能

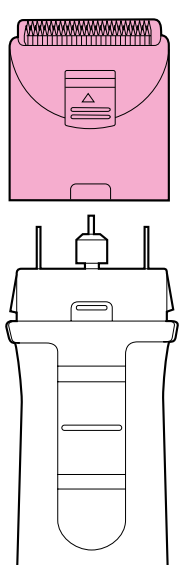
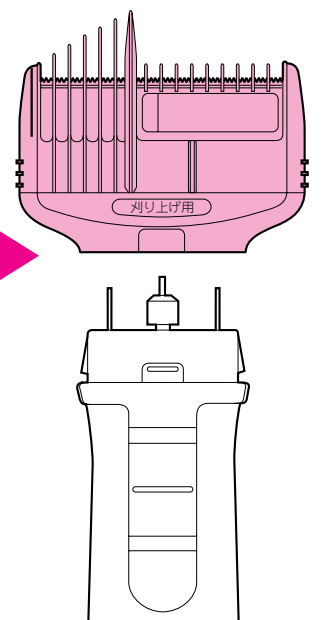
コードを接続したままでも、交流式として使用できます
起動しにくい場合、1分以上充電してからお使いください

- 購入後初めてお使いのときや半年以上使われなかったときは、充電完了後も続けて合計約8時間充電してください。(蓄電池を活性状態にする必要があります。)
- 周囲温度は0～40℃以内で充電・使用してください。
- 充電・ご使用中、テレビ等に雑音が入る場合、別のコンセントで充電してください。
- コードが破損した場合、コードだけの交換はできません。販売店または松下電工お客様ご相談窓口にご相談ください。

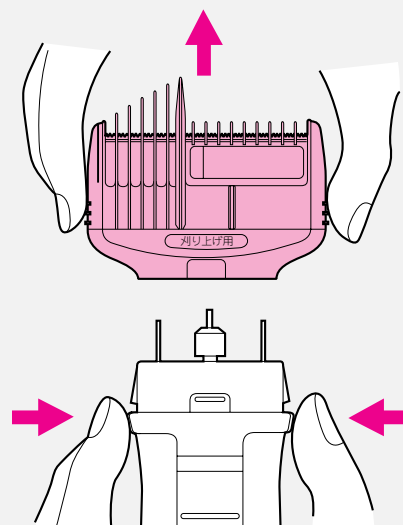
ヘッドの使いかた

ヘッドを交換し、標準ヘッドと刈り上げヘッドを使用することができます。

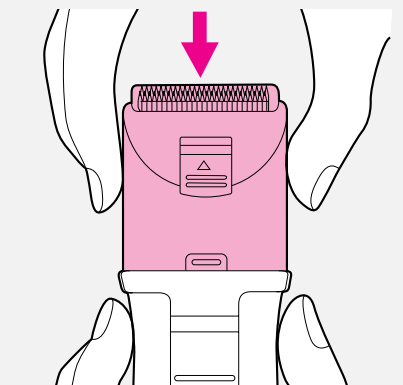
ヘッドの種類

標準ヘッド	刈り上げヘッド
	
<ul style="list-style-type: none">● 揃えのカット / スキ刈りをするときに使います。● アタッチメントを使用するときに使います。	<ul style="list-style-type: none">● サイドと後頭部を刈り上げるときに使います。

ヘッドの取り付け・取りはずし



1 ヘッド着脱ボタンを押しながら、引っぱる



2 「カチッ」と音がするまで押し込む

標準ヘッド

スイッチ操作

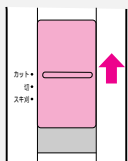


注意

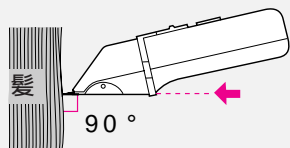
- ご使用の前に刃の破損がないか確認する。守らないと肌を傷つける原因になります。
- 肌に刃を強く押しつけない。肌を傷つける原因になります。

ヘッド ▶ 標準ヘッド

髪をカットする

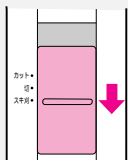


1 スwitchを「カット」にする

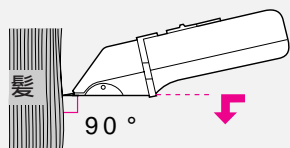


2 刃先を髪に直角に当てる

髪をすく



1 スwitchを「スキ刈」にする



2 刃先を髪に直角に当て ゆっくり髪をとかすように動かす

標準ヘッド

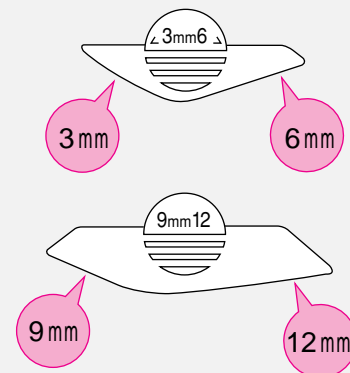
刈り高さアタッチメント

ヘッド ▶ 標準ヘッド

用途 ▶ 丸刈り・スポーツ刈りの高さそろえやスソ仕上げ

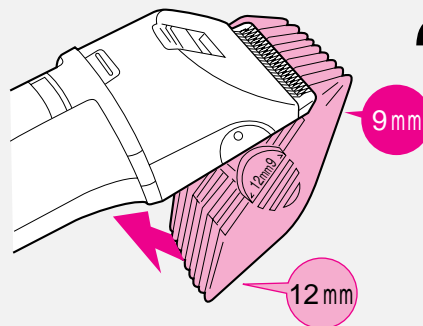
機能 ▶ 4段階 (3、6、9、12mm) の刈り高さそろえ

取り付け・取りはずし



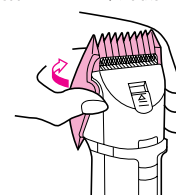
1 刈り高さを決める

【例：9mmの場合】



2 選んだ刈り高さを刃先に合わせ取り付ける

● 親指をたてて、片側ずつはずす



標準ヘッド (スイッチ・アタッチメント)

標準ヘッド

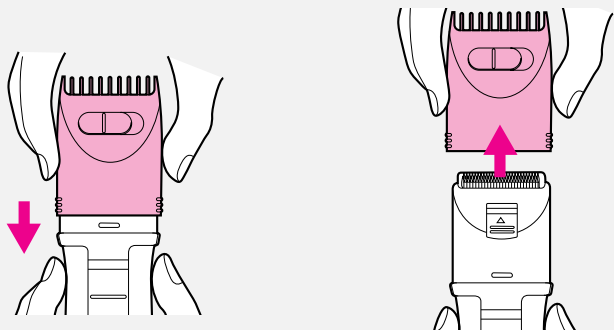
ショートヘアアタッチメント

ヘッド ▶ 標準ヘッド

用途 ▶ ショートヘアのサイド～スソの仕上げ

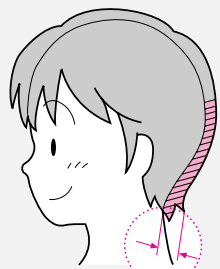
機能 ▶ 仕上がり調節機能付（短・長）

取り付け・取りはずし



仕上がり調節

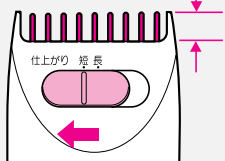
仕上がり調節スイッチで、スソの仕上がり厚み（短・長）を調節し、仕上がり感「短め」「長め」が選べます。



仕上がり厚み

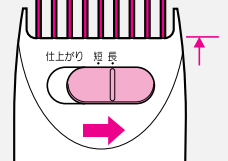
仕上がり「短」の場合

仕上がり厚み
約7mm



仕上がり「長」の場合

仕上がり厚み
約9mm



カットのしくみ

切りすぎガード

- 不用意に当てても、ガードとコームで毛の入りを押さえていますので、パッサリ切れる心配はありません。

少しずつカット

- なで始めると毛の表面を削ぐように少しずつカットしていきます。

約1mm

仕上がり厚み一定

- 仕上がり厚み(刃先からコーム先端までの距離)が一定(約7mm / 9mm)以上短く仕上げることはありません。

仕上がり厚み

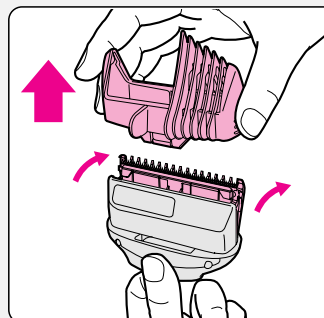
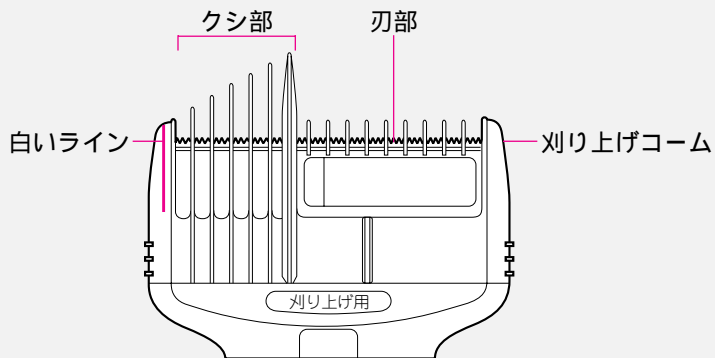
刈り上げヘッド



危険

- 刈り上げヘッド使用时、刃先を耳に触れさせない。また必ず耳カバーをつける。守らないと耳を傷つけるおそれがあります。

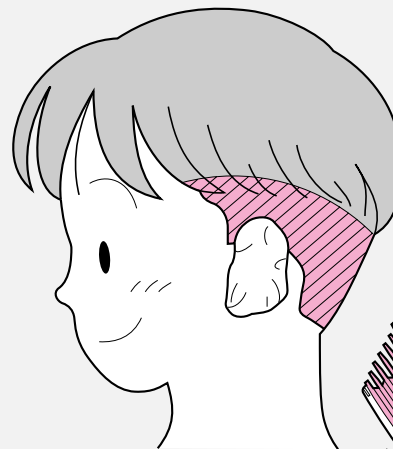
刈り上げヘッド



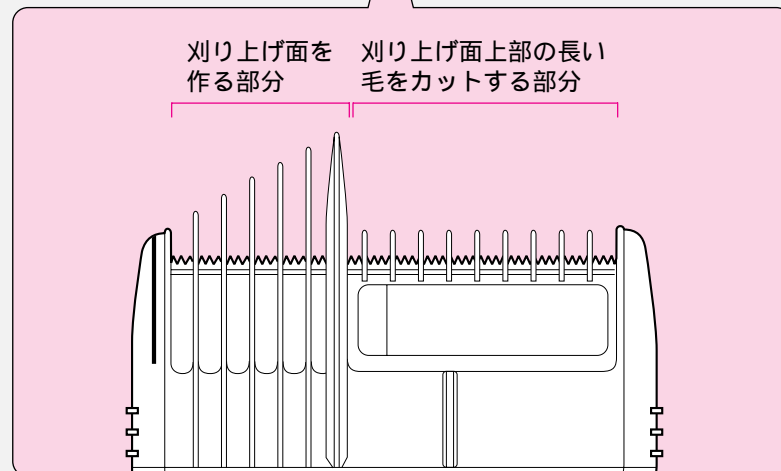
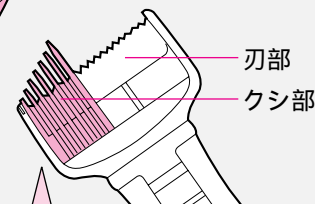
刈り上げコームは、刈り上げヘッドを本体からはずさなければ、取りはずしできません。

- 刈り上げコームをはずすと、刃は自動的にはずれるようになっています。(刈り上げコームを取りつけないと、刃は動作しません。)

刈り上げヘッドの機能



クシ部で刈り上げ面
をカット
(刃部で刈り上げ面上部の
長い毛もカットします)



刈り上げヘア

刈り上げヘッドをつけて▶P15、16参照

⚠ 危険

- 刈り上げヘッド使用时、刃先を耳に触れさせない。また必ず耳カバーをつける。守らないと耳を傷つけるおそれがあります。

サイド・スソを刈り上げ、
頭頂部とのつながりを
自然に仕上げるのが
ポイント



1 スソとサイドを刈り上げる スイッチ▶カット

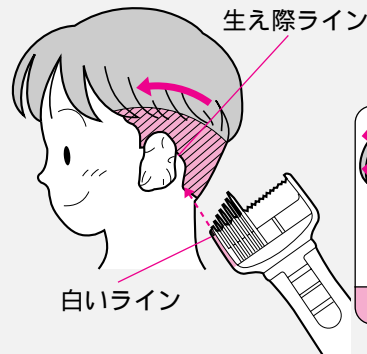
カットする範囲



刈り上げヘッドを取りつけ、
部をカット

- 髪が目にかぶるような長いスタイルの方は、まずショートヘアータッチメントでボリュームを落としてから、カットしてください。
- 時々、くしでといて整毛してください。

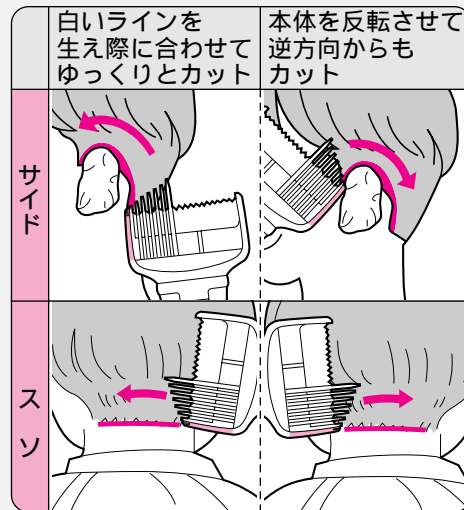
カットする手順



1 クシ部の白いラインを
生え際に合わせ、
クシ先を差し込む



2 白いラインを、
生え際に沿って
ゆっくりとカット



(矢印の方向に
1回約10秒で)

クシ先は
浮かさないで

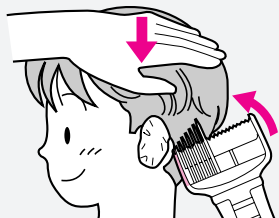


刈り上げヘア

お願い：切れ味を保つため、カットの合間にモクズを取り除き、
刃に注油を行ってください。(P.32参照)

- 必ずゆっくりと動かしてください。
ゆっくり動かした方がキレイに仕上がります。

2 サイドの長い毛が残ったとき スイッチ▶カット




長く残った毛の上部を親指で軽く押さえて白いラインを、生え際に沿ってゆっくりとカット

3 前髪・モミアゲの上部をカット スイッチ▶カット

カットする手順



1  部をカットする際、前髪の半分をサイドへ引き、親指で押さえる



2 指で押さえたままはみだした毛をP.18の手順でカット

- 刈り残しのないように、手順1を繰り返してください。



4 接合ライン(刈り上げ部と上部のつなぎめを)を自然に仕上げる スイッチ▶カット

標準ヘッドにつけ替え、ショートヘアアタッチメントを取りつけて (P.9、13参照)

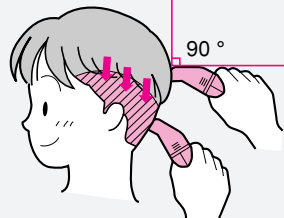
アタッチメントが正しく取り付けられていることを確認する。(髪の切り過ぎの原因になります)

カットする手順



1 コームの先端で髪をとかすようにゆっくりとカット

- まず、仕上り「長」でカット
- 接合ライン部をカット



コームを髪に直角に当てながら



刈り上げヘア



2 より自然に仕上げるために交差させてカット

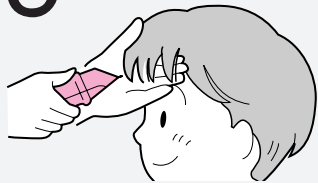
全体のバランスを見ながら少しずつカット



- 仕上がり「長」でカットし、それでも自然にならない場合には、仕上り「短」または、「スキ刈」でカットしてください。

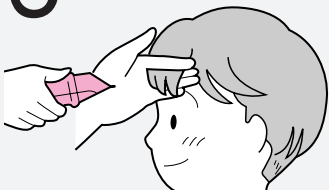
アタッチメントをはずして標準ヘッドで

5 前髪のそろえ (スイッチ▶カット)



指で髪をとり
長さを決めてカット

6 前髪のスキ刈り (スイッチ▶スキ刈)



スイッチが「スキ刈」状態になって
いるかの確認をしてください。
(髪の切り過ぎの原因になります)

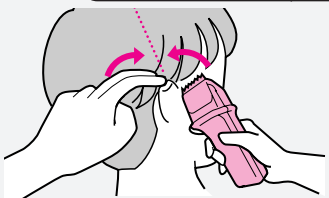
軽くクシで
とがすようにカット

7 耳まわりのそろえ (スイッチ▶カット)



注意

- 耳や耳の周辺など肌のやわらかい部分に、刃を強く押しつけない。肌を傷つける原因になります。



片手で耳を押さえて、
耳の前と後ろから
少しずつカット

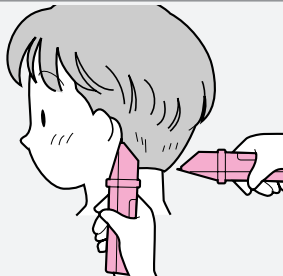
- 耳まわりのそろえには耳まわり
クリーム(別売)をおすすめします。
(35ページ参照)



刃の端を
使って円を
描くように



8 エリ足・モミアゲ・スソのそろえ (スイッチ▶カット)

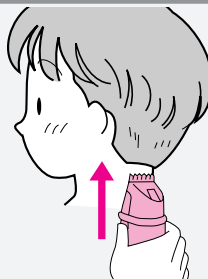


耳からのラインに
合わせてカット

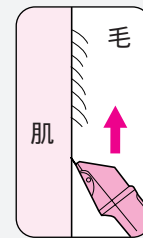
刃先は肌に
直角に
当ててネ!



9 ウブ毛剃り (スイッチ▶カット)



刃を肌に軽く当て
毛の流れに
逆らうように
カット



10 全体のスキ刈り (スイッチ▶スキ刈)



スイッチが「スキ刈」状態になって
いるかの確認をしてください。
(髪の切り過ぎの原因になります)

毛の多い部分を中心
になでるようにカット

ショートヘア

標準ヘッドにショートヘアアタッチメントをつけて▶P13、14参照

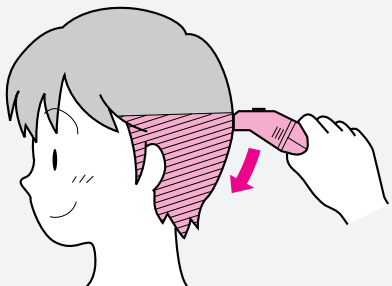
前髪を自然に
スソをスッキリと
仕上げるのが
ポイント




1 スソとサイドのカット スイッチ▶カット

カットする範囲

アタッチメントが正しく取り付けられていることを確認する。
(髪の切り過ぎの原因になります)



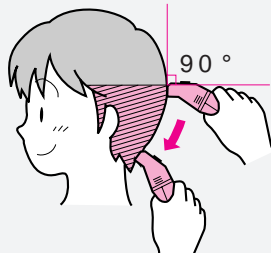
ショートヘアアタッチ
メントを取りつけ

 部をカット

- まず仕上がり「長」でカットしてください。

- 短めの仕上がりをご希望の方は、仕上がり「短」でカットしてください。
- 刈り上げはできません。

カットする手順



1 コームの先端で髪を
とかすように
さし込みながら
ゆっくりとカット

コームを髪に
直角に当てなが
ら



2 サイドは、
耳に当たらないように、
矢印の方向に動かして
カット

お願い：切れ味を保つため、カットの合間に毛クズを取り除き、
刃に注油を行ってください。(P.32参照)

2 全体のそろえと仕上げ

P21～22の5～10を実施する

- なでている間は止めずに、常にゆっくりと動かしてください。

ボブ

アタッチメントをはずして標準ヘッドで

ゆるやかなカーブを
活かして
キュートに仕上げる
のがポイント



1 前髪のそろえ スイッチ▶カット



中央から両サイドに向かって
矢印方向に
少し丸みを持たせる

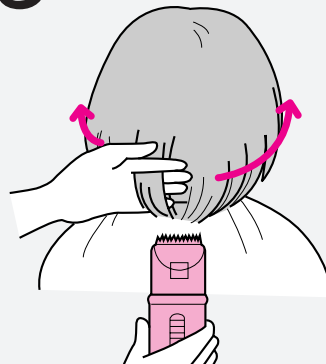
2 前髪のスキ刈り スイッチ▶スキ刈



スイッチが「スキ刈」状態になって
いるかの確認をする。
(髪の手切り過ぎの原因になります)

軽くクシで
とかすようにカット

3 スソのそろえ スイッチ▶カット



矢印のように
少し丸みをつけて
カット

サイドとの
バランスを
見ながら



4 全体のスキ刈り スイッチ▶スキ刈



スイッチが「スキ刈」状態になって
いるかの確認をする。
(髪の手切り過ぎの原因になります)

外側の髪をピンなどで止め
内側の髪を
スキ刈りする

全体の
バランスを見な
がらスキ刈り
してネ



お願い: 切れ味を保つため、カットの合間に毛クズを取り除き、
刃に注油を行ってください。(P.32参照)

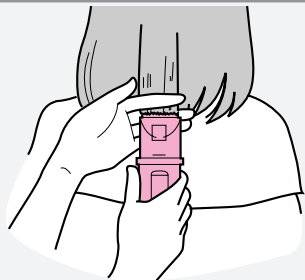
セミロング・ロング

アタッチメントをはずして標準ヘッドで

きちんとそろった
前髪と、スソが
ポイント



1 スソのそろえ スイッチ▶カット



カットする長さを決め、
毛束をまっすぐ
引っぱる

2 前髪のそろえ スイッチ▶カット



中央から両サイドに向かって
矢印方向に
少し丸みを持たせる

3 サイドのそろえ スイッチ▶カット

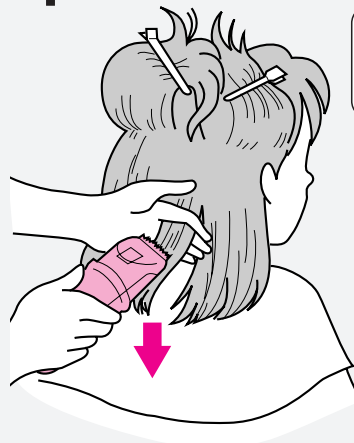


前髪からスソの
ラインをなめらかに
つなぐようにカット

クシでとかし
ながら
長さを確認し
ななめにカット



4 全体のスキ刈り スイッチ▶スキ刈



スイッチが「スキ刈」状態になって
いるかの確認をする。
(髪の切り過ぎの原因になります)

外側の髪をピンなどで止め
内側の髪をスキ刈り
する

全体の
バランスを見な
がらスキ刈り
してネ



お願い: 切れ味を保つため、カットの合間に毛クズを取り除き、
刃に注油を行ってください。(P.32参照)

丸刈り

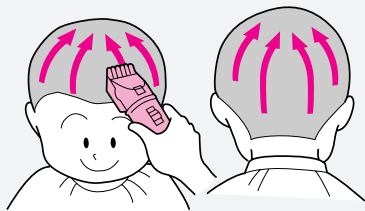
標準ヘッドに刈り高さアタッチメントをつけて▶P12参照

耳まわり、エリ足を
スッキリ
そろえるのが
ポイント



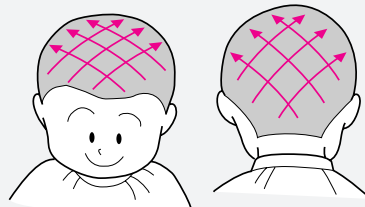
1 刈り高さそろえ (スイッチ▶カット)

アタッチメントが正しく取り付けられていることを確認する。
(髪の切り過ぎの原因になります)



頭頂部に向けて
ゆっくりカット

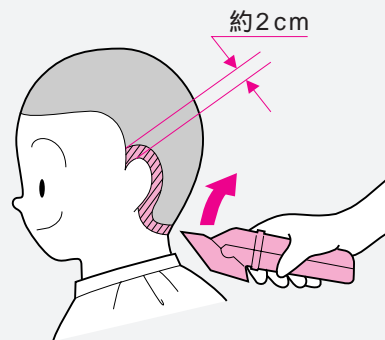
- アタッチメントの先は頭皮につけながら



刈り残しのないよう
にいろいろな方向から
交差させて



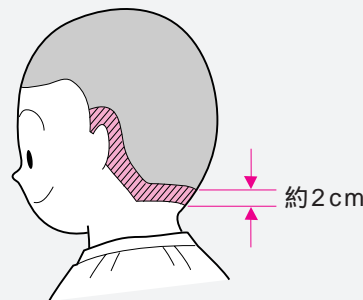
2 スソの仕上げ (スイッチ▶カット)



耳まわり・スソの
▨部を一段短くカット

全体が12mmの場合▶スソ9mm
全体が9mmの場合▶スソ6mm

- アタッチメントの先端をはえ際から徐々に浮かしながら



手首を
曲げる感じで
浮かせてネ



丸刈り

お願い: 切れ味を保つため、カットの合間に毛クズを取り除き、
刃に注油を行ってください。(P.32参照)

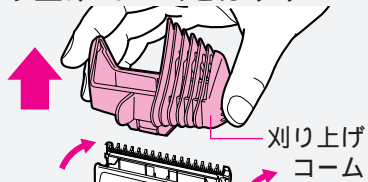
3 耳まわり、エリ足などのそろえ

- 耳まわりのそろえP21参照
- エリ足・モミアゲなどのそろえ/ウブ毛剃り ...P22参照

使い終わったら

刈り上げヘッド (P15、16参照)

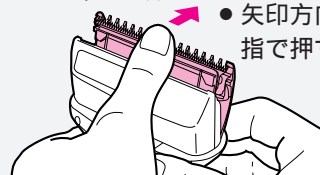
スイッチを「切」にし
ヘッドを本体からはずして、
刈り上げコームをはずす



刈り上げ
コーム

刃のはずしかた

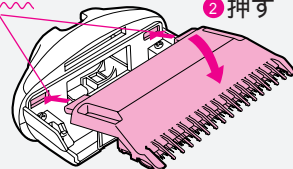
● 矢印方向に
指で押す



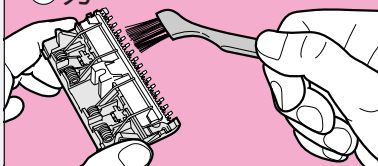
刃の取り付けかた

① 合わせて

② 押す

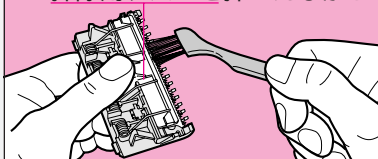


① 刃

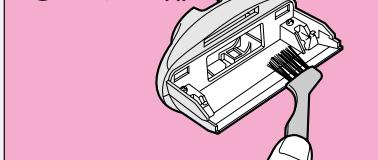


② 刃の間

● 掃除用レバーを押さえながら

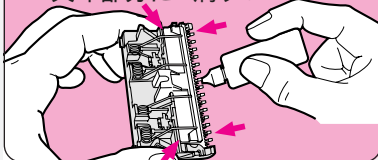


③ ヘッド部



④ 注油

● 矢印部分に1滴ずつ



- 刃の掃除は、毎回行ってください。(行わないと切れ味が悪くなります)
- 刈り上げコームを取りつけないければ、刃は使用できません。
掃除・注油後は刈り上げコームを取りつけてください。

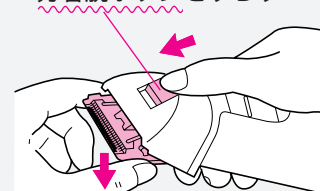
警告

刃・ヘッド・本体は、水につけたり、
水をかけたり、水洗いしない。
感電・ショートのおそれがあります。

標準ヘッド

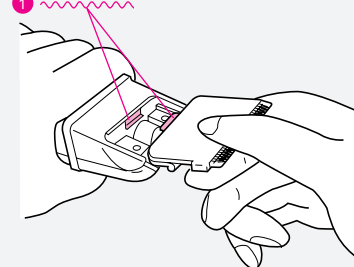
スイッチを「切」にし
刃のはずしかた

● 刃着脱ボタンをずらす

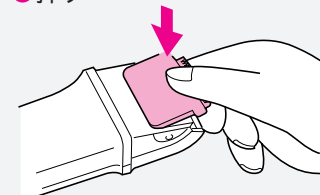


刃の取り付けかた

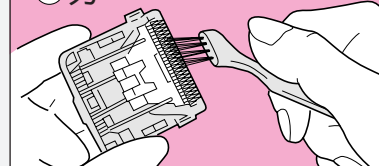
① 合わせて



② 押す

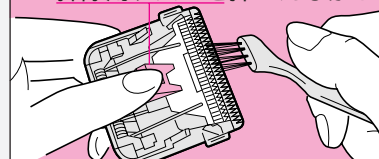


① 刃

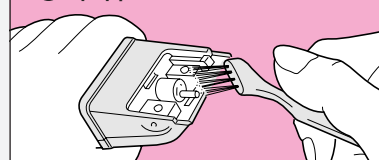


② 刃の間

● 掃除用レバーを押さえながら

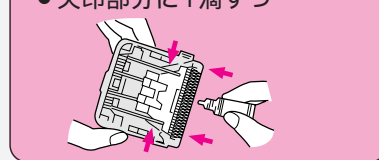


③ 本体



④ 注油

● 矢印部分に1滴ずつ



- 3ヵ月に1回は、標準ヘッドをはずして掃除を行ってください。
- 注油は、付属のオイルまたはナショナルオイル(別売)をご使用ください。

製品を廃棄するときのお願い

(ニカド電池リサイクルにご協力を)



警告

製品を廃棄するとき以外は絶対に分解しない。
火災・感電・けがのおそれがあります。
修理（電池交換など）はお買い上げの販売店
または、松下電工お客様ご相談窓口にご相談
ください。

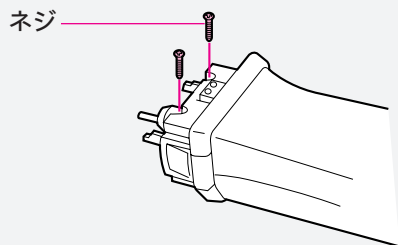
- この製品に使用しておりますニカド電池はリサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済み製品の廃棄に際しては、ニカド電池を取り出し、リサイクルへご協力ください。

本製品の使用電池

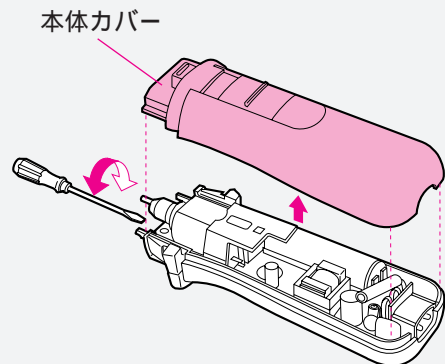
- 名称：円筒密閉型ニッケルカドミウム(Ni-Cd)蓄電池、KR-AA
- 公称電圧：DC1.2V
- 数量：1本

廃棄電池の取り出しかた

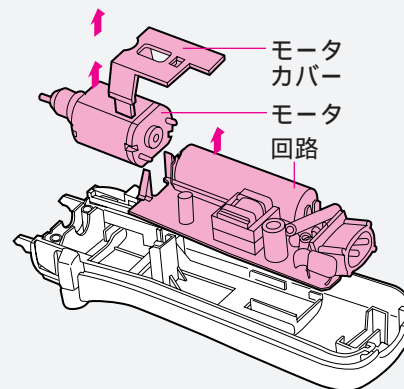
- 必ず本体から器具用プラグをはずして分解してください。
- 動作するときは止まるまでスイッチを入れて電池を使いってください。
- ドライバーを用い、次の手順で分解してください。



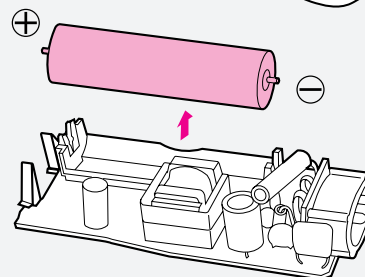
1 標準ヘッドをはずし、
ネジをはずす
(2本)



2 本体カバーを
マイナスドライバーで
はずす



3 モータカバーと
モータを
取りはずし
回路を取り出す



4 ニカド電池を
取り出す

- 取り出した電池は、
⊕⊖端子をショートさせないように
注意してください。


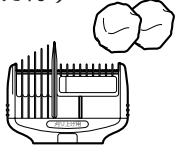
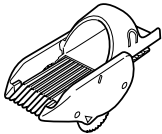

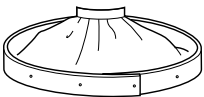

この図は、製品を廃棄するための図であり、修理用の図ではありません。
分解した場合、修復は不可能です。


定格・仕様

電源方式	充電・交流方式	質量(重量)	本体約145g(標準ヘッド)
充電時間	1時間		本体約165g(刈り上げヘッド)
定格時間	30分	消費電力	7W
定格電圧	AC100V 50/60Hz	コードの長さ	180cm

替刃・オプション

最寄りの販売店でお買い求めください。

名称	替刃	刈り上げセット (刃付)	スポーツ刈り アタッチメント
			
品番	ER952	ER014	ER018
名称	耳まわりコーム	スキカルハット	ナショナルオイル
			
品番	ER009	ER006	ES003P

愛情点検	長年ご使用のヘアカッターの点検をぜひ！	
	このようなことはありませんか？	お願い
	<ul style="list-style-type: none"> コードやプラグが異常に熱い。 動作中に異常な音、振動がする。 本体が変形していたり、こげくさい臭いがする。 	<p>故障や事故防止のため、使用を中止し、プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店にご相談ください。</p>

修理を依頼される前に

下記点検をお願いします

症状	考えられる原因	処置
切れ味が悪くなった	▶ 刃の寿命 約2年 (1回あたり約20分、 月5回使用として)	▶ 販売店で替刃をお買い求めください
	▶ 刃のお手入れがされていない	▶ 刃の掃除と注油をする(P31、32参照)
動かない コードを接続しても動かない	▶ 充電されていない	▶ 充電する(P8参照)
	▶ 使用中に充電切れになった	▶ スイッチを「切」にし、1分以上充電してから使用する
	▶ スイッチが「カット」や「スキ刈」のまま放置されていた	
充電できない	▶ スイッチが「カット」や「スキ刈」の状態になっている	▶ スイッチを「切」にし、充電する(P8参照)
	▶ 器具用プラグが本体に確実に取りついていない	▶ 器具用プラグを本体にしっかり差し込み充電表示ランプ点灯を確認
充電しても10分程度しか使えない	▶ 蓄電池の寿命(約4年)	▶ 販売店に蓄電池の取替えをご依頼ください
ショートヘアアタッチメント/刈り高さアタッチメントが破損した、紛失した オイル・ブラシを紛失した 使い終えた		▶ 販売店にとりよせをご依頼ください

定格/替刃・オプション/修理を依頼される前に

保証とアフターサービス（よくお読みください）

保証書について

保証書はこの取扱説明書についておりますので、必ず「販売店、購入日」等の記入をお確かめになり、保証内容などをよくお読みいただき大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。（ただし、刃は保証の対象外です。）

補修用性能部品の保有期間

このナショナル スキカルの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後5年です。性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼される時

サービスを依頼される前に、この取扱説明書の36頁をご確認いただき、なお異常がある場合は、ご使用を中止してからお買い上げの販売店にご依頼ください。

- 保証期間中は
お買い上げの販売店まで保証書をそえて商品をご持参ください。
保証の規定に従って販売店が修理させていただきます。
- 保証期間を過ぎているときは
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

松下電工お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

・転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、下記窓口へ

修理・部品などのご相談は	使いかた・お買い物などのご相談
修理ご相談センター	ナショナル パナソニック お客様ご相談センター
ナビダイヤル (全国共通番号) 0570-081-365 全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。 365日/受付9時~20時	365日/受付9時~20時 電話 フリーダイヤル 0120-878-365 ■携帯電話・PHSでのご利用は... 06-6907-1187 FAX フリーダイヤル 0120-878-236
ただし、携帯電話・PHS等は下記の電話番号へおかけください。 大阪 ☎06-6906-1090 〒571-8686 大阪府門真市門真1048 札幌 ☎011-261-6401 ☎名古屋 ☎052-551-7900 ☎ 東京 ☎03-5392-7190 ☎福岡 ☎092-622-0531 ☎	

ご注意 ・①印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通話料は弊社負担です。
・所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

0504

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

松下電工株式会社および松下電工グループ関係会社（以下「当社」）は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」）を、下記のとおり、お取り扱いします。

1. 当社は、お客様の個人情報を、当社商品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2. 当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。
3. お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご持参ご提示いただきお申し付けください。なお、持込修理の対象商品を直接お客様ご相談窓口へ送付した場合の送料等はおお客様負担となります。また、出張修理等を行なった場合には、出張料はおお客様の負担となります。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お客様ご相談窓口へご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)等による故障及び損傷
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ) 一般家庭用以外(例えば業務用等)に使用された場合の故障及び損傷
(ヘ) 本書のご提示がない場合
(ト) 本書にお買い上げ年月日(施工型商品はお引渡し日:以下同じ)、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お客様ご相談窓口は、取扱説明書をご参照ください。

修理メモ

- ※ お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- ※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書をご覧ください。
- ※ This warranty is valid only in Japan.

National

持込修理

ナショナル スキカル保証書

本書はお買い上げ日から下記期間中故障が発生した場合には、本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品番	ER564		
保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間 (ただし、刃は除きます)		
※ お買い上げ日	年	月	日
※ お客様	ご住所 _____ お名前 _____ 様 電話 () -		
※ 販売店	住所・氏名 _____ 電話 () -		

松下電器産業株式会社

製造元 松下電工株式会社 パーソナル・ライフ事業部

〒522-8520 滋賀県彦根市岡町33番地 TEL(0749)26-7890

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しく下さい。

Y.No10